

としょかん つうしん

9月号



9月といえば、お月見ですね。今月は、「月」をテーマに集めてみました。秋の夜長に、お月さまと絵本をお楽しみください。

あかちゃんから

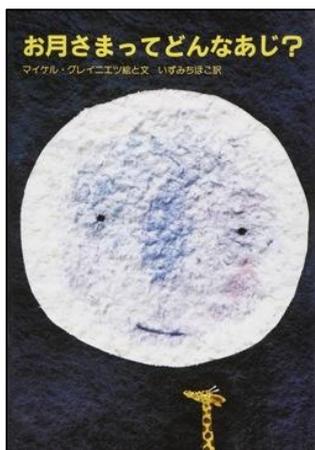


『おつきさまこんばんは』

林明子／さく 福音館書店

夜になり空が暗くなるころ、屋根のうえからおつきさまが顔を出します。おつきさまとお話したいのに、くもがじゃましてお顔が見えません。深い紺色の夜空に黄色にかがやくお月さまが印象的です。裏表紙の絵にほっこりします。

年中くらいから



『お月さまってどんなあじ?』

マイケル・グレイニエツ／絵・文 いずみちほこ／訳 らんか社

お月さまってどんなあじなんだろう。お月さまをかじってみたくなくて、カメの上にゾウ、その上にキリン…、と動物たちは次々に他の動物を乗せていきます。ゲームだと思ったお月さまは、逃げていくばかり。ページをめくる度に動物たちののはしごが少しずつ高くなり、ユーモアと夢がある絵本です。

年長くらいから



『おつきさんどうしたの?』

E.M.プレストン／文 B.クーニー／絵 岸田衿子／訳 岩波書店

ある夜、お母さんの言うことを聞かずに外へ出てしまったがちょうのちびさん。空を見上げては、お月さまがキツネに食べられたと思い、水面に映る月を見ては、池に落ちたと、その度におひやくしょうさんに知らせにいきます。最後は、機転を利かせて危ない場面を乗り越える展開に、微笑みさだけでなく、たくましさをも感じます。

※対象年齢は目安です。

取手市立図書館の
ホームページでも
公開中！

<https://www.toride-toshokan.jp/toshow/html/ehon.html>



取手市立図書館

- ・取手図書館 tel 74-8361
- ・ふじしろ図書館 tel 70-8181
- ・戸頭公民館図書室 tel 78-3090